

I Love Churui

I ♥ ちゅうるい

4.5

2025 Vol. 560



4月26日(土)よりJA忠類農畜産物直売所『菜の館 ベジタ』が本年度の営業を開始いたしました。

Contents

第77回通常総会	2～3
第61回忠類ゆり根耕作組合定期総会	4
第44回酪農部会定期総会	5
和牛即売会の開催	6
資材店舗・給油所合同展示会の開催	6
青年部会総会、豊作祈願	7
青年部活動報告	8
和牛ハンバーグ給食提供	8
新入職員紹介	9
普及センター技術情報	10
第1～4回理事会	11～12
JAグループ北海道の農政活動強化に向けて	13～14
生乳生産状況表(4月末)	15


<http://www.ja-churui.com>



第77回通常総会

「原案どおり全6議案可決承認される」



4月25日午前10時より、JA忠類2F農業研修センターにて第77回通常総会が開催されました。

今年度は、幕別町副町長 伊藤博明氏、大樹町副町長 松木義行氏、系統連合会を代表し、JA北海道信連 経営管理委員会副会長 宇野克彦氏をお招きしての開催となりました。

当日は、多忙な時期にもかかわらず書面を含め正組合員88名の出席のもと開会が宣言され、出席



大樹町 副町長
松木義行氏より来賓挨拶



幕別町 副町長
伊藤博明氏より来賓挨拶



議長に選任された
河口健人氏（生花）



J A 北海道信連
宇野克彦氏より来賓挨拶

者によるJA綱領の朗唱が行われ、蛇原組合長挨拶の後、議長に生花農事組合 河口健人氏が推薦され速やかに審議が進められ、令和6年度事業報告・剰余金処分、令和7年度事業計画、第9次中期総合計画など全6議案が原案通り可決承認されました。



蛇原代表理事組合長
より開会挨拶

組合長の挨拶

令和6年度を振り返りますと、日銀は、物価が安定的に2%上昇する「賃金と物価の好循環」が見通せると判断し「マイナス金利政策」を解除。昨年7月には0.25%、本年1月から0.5%の利上げを行い、日本の金融政策は正常化に向け大きく転換し、農業経営においても為替が円高に転じることによる生産資材高騰が落ち着くとの期待がありました。

しかし、期待に反し円安傾向に歯止めが効かず、生産資材価格は依然高止まりし、農業経営に大きな影響が出ているのは周知の事実であります。

特に酪農部門では、生産抑制は解除となりましたが、個体販売価格が低迷するなど、所得率は依然

として低調に推移しております。

このことにより、生産者は増産意欲を削がれるなど全国で経営を断念する酪農家が増えており、酪農家戸数は1万戸を割り込み、生産基盤の弱体が進んでおります。

四半世紀ぶりに改正された「食料・農業・農村基本法」では、平時からの食料安全保障が基本理念とされましたが、物価の高騰、令和の米騒動、酪農家に見る戸数の減少等、農家が直面している様々な問題に対して、国は後手となっている状況です。

このような時こそ、協同組合の意義を再確認し、皆で力を合わせ、意見を出し合い、この難局を乗り越えなければならぬと痛感しております。

地域農業を顧みますと、春先から天候に恵まれ、春耕・播種作業は順調に進みましたが、6月、7月は高温干ばつ傾向で農作物の生育が心配されましたが、その後は適度な降雨と夏場の夜間も冷涼であったことから、豊作が期待

できる状況となりました。

その結果、小麦は製品反収11・

42俵、全量1等Aランク、製品化

率95%と平年を上回りました。馬

鈴しよは、種イモの影響により食

用で一部萌芽のばらつきがあり収

量低下が見られましたが、加

工、でん原馬鈴しよにつきまして

は、平年並みの収量・品質を確保。

てん菜は心配された褐斑病につ

いて、令和5年を教訓に防除が徹

底されたことから、大きな被害も

なく糖度は15・5%と平年を上回

り、直播率は76%を占めるまでに

なりました。豆類も収量・品質と

もに昨年続き高い反収を確保。

ゆり根は、昨年並みの収量であり

ましたが単価良好で、長芋も収

量・品質ともに平年作を確保され

ました。1番・2番牧草、デント

コーンにつきましても、収量・品質

共に確保されました。

生乳生産につきましては、生産

抑制から未だ回復には至らず、生

乳取扱量は2月末累計で44・2

30トン、計画対比99・3%の実績

となりました。

肉用牛販売は、枝肉相場が低

調で子牛価格が低迷、肉牛農家に

とつては、依然厳しい状況が続い

ています。

J A全体の取扱高は60億42百

万円、計画対比108・5%で計

画を上回る結果となりました。

J A経営においては、賦課金を

含めた利用料の見直しをご提案、

ご了承いただいた結果、当期未処

分剰余金は8千5百98万8千円

を確保し、出資配当を含めた事業

分量配当金に3千3百59万円を

充当することができました。

これもひとえに組合員の皆様

の日頃のご努力の賜であると同時

に、J Aに結集していただいた結

果であると組合員の皆様に深い

敬意と感謝を申し上げます。

今年度の計画は、第9次中期総

合計画のスタート年となり、第8

次の振り返りと組合員からいた

だいた意向調査結果、中期総合計

画推進委員会の意見をいただき、

重点方策として「農業協同組合意

義の再確認と担い手が定着する

J Aを目指す」を基本方針とし

「農業所得の増大とコストの低

減」、「担い手の育成」、「労働力支

援体制の継続」、「環境に配慮した

農畜産物の生産」、「経営の効率化

による農業所得の確保」、「組合員

負担軽減と健全経営による信頼

確保」を基本目標に事業に取り組

み、さらにJ Aグループとしても

第31回北海道大会で決議された

内容と「3つの方針」の成果目標

を組合員との対話により評価・意

向を確認し、組合員所得の増大や

経営基盤の確立強化、人づくりに

向けて実現してまいります。

また、事業報告並びに事業計

画、第9次中期総合計画書の詳細

につきましては、議案の中で説明

をさせていただきます。

結びになりますが、本総会で皆

様から頂いたご意見をまとめ、ま

た、組合員の負託にこたえられる

よう役職員一丸となつて事業推進

に努めてまいりますので、皆様か

らの前向きで活発なご意見を賜

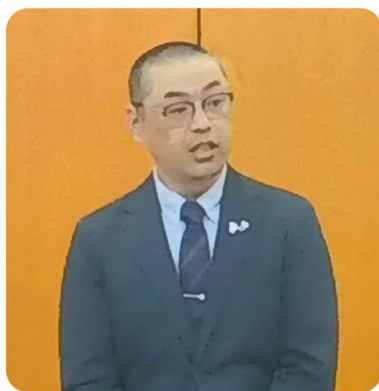
りますよう宜しくお願い申し上げます。



第六十一回 忠類ゆり根耕作組合定期総会開催

令和七年三月十八日(火)午後三時より、農協二階研修室において、第六十一回忠類ゆり根耕作組合定期総会が開催されました。

大坂組合長の開会挨拶に始まり、議事へと進行了しました。



大坂組合長より挨拶

一号議案(令和六年度事業報告並びに収支決算の承認)二号議案(令和七年度事業計画並びに収支予算案の設定)について協議し、一号、二号議案ともに、原案通り承認されました。

令和六年度は四月上旬から順調に作業が開始されました。

しかし、五～七月の干ばつや五月～九月までの積算気温が平年

値よりもプラス36.0℃と高く、生育に影響も懸念された状況でした。

総出荷量は約45トンとなり、復調傾向であった令和五年産対比で115%と引き続き堅調に推移しております。

販売状況は、昨年より引き続き人の動きが活発化し、外食店舗からの需要が増え、回復傾向で推移しております。

また、全道的にゆり根の生産数量が減少している事も有り、国内販売単価については、全道平均単価が1,038円に対し、忠類平均単価が約1,212円となっております。

本年の国内販売単価については、物価高による生産資材費、人件費などの高騰もある中、継続的な目合わせの実施等の取り組みにより、組合全体として高位平準化が図れ、各市場より高評価を頂き、他産地との価格差に繋がった事かと思えます。

令和七年度の事業計画と致しましては、栽培技術の平準化や各関係機関との相互協力のもと、各種試験の取り組みや選果基準の徹底、忠類ゆり根を幅広い年齢層に定着させる為、地域と協力した拡販事業の実施し、農産物直売所への継続的な出品体制にも尽力していきます。



第四十五回 酪農部会 定期総会開催される

J A 忠類酪農部会は、四月十五日に会員十五名出席のもと第四十五回定期総会を行いました。

多田部会長の開会挨拶に続き、蛭原組合長、幕別町役場忠類総合支所経済建設課長吉仲有希氏、二名の来賓による挨拶の後、議事へ

と進行了しました。

第一号議案（令和六年度事業報告並びに収支決算報告の承認について）、第二号議案（令和七年度事業計画並びに収支予算案の承認について）が協議され、原案通り承認されました。

第三号議案では役員の改選が行われ、令和七年度の役員は次の通り決定されました。

部会長 星野 輝晃（新任）
副部会長 向井 直樹（新任）
副部会長 岩谷 智恵（再任）
監事 大和 章二（再任）
監事 黒坂 宏哉（再任）

また、総会後に乳質改善共励会褒章式が行われました。
共励会の受賞者は次の通りです。

（最優秀賞） 大石 幸男 （豊 成）
（優秀賞） 向井牧場 （東 宝）
 豊田 祐二 （豊 成）
（優良賞） ㈱グレートバレーホルスタインズ （幌 内）
 ㈱ハマナス牧場 （晩 成）





忠類和牛即売会を開催

2025年4月26日(土)にベジタ駐車場の芝生にて忠類和牛即売会を実施いたしました。

今回はA5ランク(BMS No. 12)の枝肉を二頭分を買い戻し地域住民の方々にも気軽に買ってもらえるように比較的安価で提供させていただきました。

当日はベジタオープン日でもあり10時から販売開始でしたが多くの方が開始を待つ状況でした。

販売開始から1時間経つ前に



は多くの商品が品薄になり大盛況で即売会を終えることができました。

忠類和牛改良組合では本年度も、どんこ祭りを含め、3回程度の即売会を実施していく計画としておりますので、ご自宅用やお中元、お歳暮などのお使い物にも忠類和牛のご愛顧をどうぞよろしくお願い致します。

次回開催は10月の忠類どんこ祭りでの販売を予定しております。

J A忠類資材店舗・給油所「春の合同展示会開催！」

四月八日(火) J A 忠類資材店舗前駐車場において恒例の J A 忠類資材店舗・給油所合同展示会を開催致しました。

セイカン株式会社・長谷川熊吉商店・十勝くみあい農機事業センターによる資材品のほか、夏タイヤの展示、目玉商品の一つでもあるスズキの「ハスラー」と軽トラックの展示が行われ、展示会特別価格で販売されました。



また、移動キッチンカーによるタコスやベビーカステラ、焼き芋スイーツの販売、直売所「ベジタ」のタマネギ詰め放題も実施し、多くのお客様にご好評頂きました。

なお、展示会は今後も継続して実施していきますので、皆様のご来場をお待ちしています。



第六十二回 JA 忠類青年部定期総会開催

JA 忠類青年部は、三月五日に第六十二回定期総会を、昨年は書面議決でしたが、本年は農協二階研修室にて開催しました。

この総会では、青年部の活動報告や今後の方針について議論が行われました。

忠類農業協同組合組合長の蜷原一治氏よりご挨拶を賜り、来賓代表として幕別町忠類総合支所より鯨岡健支所長にご祝辞を賜りました。

全議案が原案通りに可決され、役員の選任では、現在の部員の少なさや、今後を担う役員の不足を鑑みて、全役員が再任されることになりました。

令和七年度役員

部長 赤坂 勇介(再)
副部長 井上 洋平(再)
理事 長谷川 颯大(再)
監事 渡邊 貴文(再)

再任された役員たちは、これまでの経験を活かし、青年部の活動をさらに充実させるために尽力



JA 忠類青年部 第62回定期総会



鯨岡支所長より
ご祝辞を賜りました

することを誓いました。特に、青年部活動の意義を考え、地域住民との連携を深めることが重要な課題として挙げられました。

今後、JA 忠類青年部は、地域の農業を支えるためのさまざまなイベントや活動を計画しており、地域の皆様とのつながりを大切にしながら、より良い地域社会の実現に貢献していく所存です。



青年部 豊作祈願祭を実施

JA 忠類青年部は、今年度の豊穰を祈願し、四月十八日に忠類神社にて豊作祈願祭を執り行いました。

豊作祈願の終了後は、場所を移動して、ホテルアルコ236にて懇親会を実施しました。

懇親会の中では、四月より新たに青年部に入会した石黒稜人さん・星野舞斗さんの歓迎会も合わせて行いました。



懇親会では、当部が本年の広尾線ブロックスポーツ交流会開催JAであるため、開催内容の話し合いや、活動の際の統一したユニフォーム作成案など、活発な話し合いも行われ、終始盛り上がりを見せました。



青年部 丸山展望台の環境整備に参加

J A 忠類青年部は五月二日、幕別町忠類総合支所をはじめとする関係機関の皆さんが行う、丸山展望台の環境整備に参加しました。

丸山展望台は、忠類市街地から日高山脈・太平洋まで望むことができますと言われていますが、近年では展望台周辺の木々が生い茂り、景観の障害となっていました。

当日はあいにくの曇天で肌寒い日でありましたが、参加した部員は汗を流しながら、切り出され



枝に絡むツタを切る渡邊監事



二人にかかればどんなものも小枝です

た木や枝を運び出し、搬出用ダンブに積み込みをしました。

本年の活動方針に、地域行事への参加協力を掲げています。これは、毎年のどんとこいむら祭りへの出店だけではなく、地域交流を通じて親睦、情報交換を行い、幅広い視野を養うことを目指しています。

次回は先輩方が行ってくださった、五〇周年記念事業で植えた桜の木を補植する予定となっています。

学校給食へ忠類産和牛ハンバーグ提供

忠類和牛改良組合（蛭原一組合長）は十一月二十七日（水）に、忠類小・中学校、忠類保育所及び駒畠保育所へ忠類産黒毛和牛ハンバーグの提供をさせて頂きました。

毎年継続してきた事業で、今年で7回目の実施となりました。

この日の給食は地元食材を使った献立となっており、「忠類産ゆりねとじゃがいものサラダ」等とともに「忠類産黒毛和牛ハンバーグ」も併せて提供されました。

生徒たちの感想も「超おいしかった」「また出してほしい」と言ってくれてたと聞き、また先生からも「子供たち大変喜んでました」との報告



を聞いて、生産者一同これからの仕事への活力となったようです。

来年以降も継続して続けていかなければならない大事な食育活動だと考えていますので、生産者の方々には引き続きご協力のほどよろしくお願い致します。

（来年は和牛の牛丼でも食べてもらおうかな）



こまつ ゆうき
小松 勇貴

令和7年4月1日入組

- ① 営農部生産販売課（畜産担当）
- ② 釧路市
- ③ 釧路短期大学
- ④ 39歳
- ⑤ フットサル



わたなべ そう
渡邊 壮

令和7年4月1日入組

- ① 営農部経営課（営農振興担当）
- ② 札幌市
- ③ 帯広畜産大学
- ④ 33歳
- ⑤ パソコン・ゲーム

新採用職員紹介



よろしくお願いします。



- ① 部署
- ② 出身地
- ③ 最終学歴
- ④ 年齢
- ⑤ 趣味・特技

JAへ就職希望者100%就職

（令和6年度実績）

令和8年度入学生第1回募集

- 定員40名 ● 男女共学 ● 1カ年 ● 寮完備（個室） ● 通学制
- 受験資格：満27歳未満（令和7年4月1日現在）/大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日：9月20日（土）
- 願書受付：7月11日（金）～8月29日（金）消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

令和7年度より
通学制開始

お問合せ
資料請求

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人
北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1

☎0120-918-417

JAカレッジ

検索



家庭菜園の病害虫 ハウスに激発！「コナジラミ」に注意！

十勝農業改良普及センター十勝南部支所

1.コナジラミとは

家庭菜園、特に温室での菜園でコナジラミの発生がみられます。コナジラミは、ハウスや周辺雑草で越冬し1頭あたり120個の卵を産卵、20日程度で成虫になるため、薬剤を散布しても防除しきれず苦戦することが多い害虫です。



寄生されたトマトの葉

- ・キュウリ、トマト、ナスなど様々な野菜に発生。
- ・野菜の葉を叩くと飛び立つので発生がわかる。
- ・寿命が長く増殖の速度も速い！（交尾しなくても増殖できる個体がいる）
- ・寒さに弱く、北海道の外気温では冬を越せない。

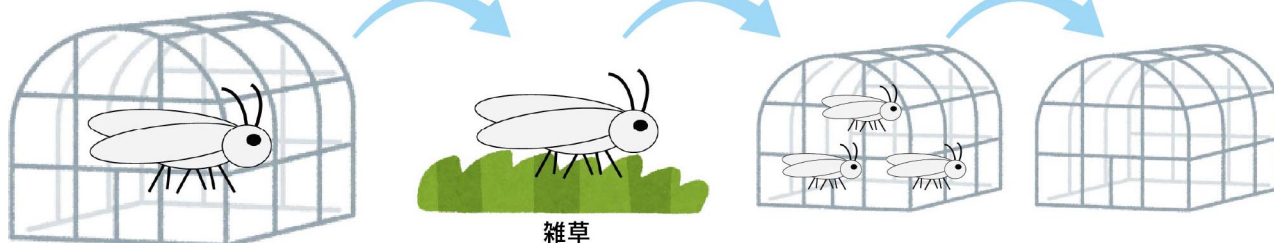
コナジラミの被害

- ・植物の樹液を吸うので、作物の生育が抑制される
- ・コナジラミの排泄物にすす病が発生し、収穫物が汚れる
- ・ウイルスを運ぶため、ウイルス病に感染しやすくなる

**トマトの色がつかない！！
葉がちぎれて元気がない！
収穫物がきたない！！**

2.発生経路および対策

コナジラミの発生経路



①すでに発生した施設から
周辺の雑草に移動

②周辺の雑草から未発生の
ハウスに移動し増殖

③増殖した施設から
近隣のハウスに移動

対策・予防法

- ・ハウス内だけでなく、周辺雑草の刈り払い！
（コナジラミが越冬する場所をなくす！）
- ・適切な農薬散布で防除！
（同じ薬剤を何度も使わないで！）
- ・冬にハウスのビニールを剥がす、解放する！
（低い外気温で越冬させない！）

表 登録がある薬剤

対象作物	薬剤名（成分名）	使用倍率	使用回数	備考
トマト	モスピラン顆粒水溶剤 （アセタミプリド）	2000倍	3回まで	100g規格
トマト・ナス キュウリ	コロマイト乳剤 （ミルベクチン）	1500倍	2回まで	30ml規格
トマト	チェス顆粒水和剤 （ピメトジン）	5000倍	3回まで	100g規格
トマト	コルト顆粒水和剤 （ピリフルキサゾン）	4000倍	3回まで	250g規格

※薬剤を使用の際には、用法用量を守り適切に使用してください。
※薬剤によっては、農協やホームセンターで取扱がない場合があります。

ご不明な点は、農業改良普及センター十勝南部支所までお問い合わせください。

【電話番号：01558-6-2055】

十勝農業改良普及センターのホームページで十勝管内の技術情報をチェック！！



第一回 理事会

開催日 令和七年三月十二日

付議事項

議案第一号

給与規程の一部改正について

議案第二号

定年退職者再雇用規程の一部

改正について

議案第三号

幕別町森林組合出資配当に伴

う出資増口について

議案第四号

コンプライアンス・プログラ

ムの策定について

議案第五号

余裕金の運用方針および運用

計画について

議案第六号

理事の利益相反取引に対する

包括事前承認について

議案第七号

生乳輸送業務請負契約単価の

改定について

議案第八号

コントラクター事業新規導入

ライムケーキスプレッダー施

工料金設定について

議案第九号

信用供与等の限度額および貸

付金利率等の最高限度につい

て

議案第十号

事業方針・事業計画の設定並

びに固定資産の取得計画につ

いて

議案第十一号

手数料率および各種負担金の

設定について

議案第十二号

破綻懸念先の経営改善計画に

ついて

報告事項

一、生乳生産状況について

二、経営対策プロジェクトチーム

の編成について

三、食料安全保障の強化と持続可

能な北海道農業の確立に関す

る組織討議結果について

四、第四四半期（期末）余裕金運

用実績について

五、理事と組合の間における「利

益相反取引」に伴う実績報告

について

六、コンプライアンス・プログラ

ム実践状況報告について

七、内部監査結果報告について

第二回 理事会

開催日 令和七年三月二十五日

付議事項

議案第一号

J A懇談会の開催について

議案第二号

第七十七回通常総会の招集と

開催要項について

議案第三号

倉庫業務管理委託ならびに専

属運送契約について

議案第四号

給与規程の一部改正について

議案第五号

職員就業規則の一部改正につ

いて

議案第六号

準職員就業規則の一部改正に

ついて

議案第七号

人事規程の一部改正について

議案第八号

育児および介護休業規程の一

部改正について

協議事項

一、令和六年度 決算見込みおよ

び当期末処分剰余金処分（案）

について

二、食料安全保障の強化と持続可

能な北海道農業確立に関する

組織討議

三、食料安全保障の強化と持続可

能な畑作農業の確立に関する

組織討議

報告事項

一、生乳生産状況について

二、令和七年度 ホクレン生乳契

約委託数量の報告について

三、乳質自主規制金の使途内容の

報告について

四、第八次中期総合計画との実績

対比について

五、J Aバンク基本方針の変更に

ついて（総会報告）

六、J Aバンクの内部管理態勢構

築にかかる指針の改正につい

て

七、J Aバンク相談・苦情等対応

状況報告について



八 J A 共済相談・苦情等対応状況報告について

九 組合員異動報告について

十 経営定期点検実施結果報告について

十一 令和六年度農業振興・J A 運営ヒアリング（経営監査）実施結果報告について

十二 人事の発令について

第三回 理事会

開催日 令和七年四月三日

付議事項

議案第一号

第九次中期総合計画の設定について

議案第二号

令和六年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、および注記表の承認について並びに監事監査報告について

議案第三号

第七十七回通常総会提出議案について

議案第四号

第七十七回通常総会議決権行

使書面の取扱いについて

議案第五号

収支シミュレーションの予測結果について

議案第六号

「三つの方針」への対応について（事業計画補足資料）

議案第七号

固定資産（リース）の取得について（管理部）

報告事項

一 食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業確立に関する組織討議結果について

二 食料安全保障の強化と持続可能な畑作農業の確立に関する組織討議結果について

三 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業の需要額報告について

四 新規就農の伴う取り組みについて

五 インターネットバンキングによる詐欺被害の補償について

六 資産自己査定の結果について

七 復職支援実施要領の設定について

八 コンプライアンス事故報告について

九 決算監事監査の結果について

十 内部監査結果について

第四回 理事会

開催日 令和七年四月二十五日

付議事項

議案第一号

理事の報酬額および支給時期の決定について

議案第二号

役員賠償責任保険契約の締結について

議案第三号

行政庁に提出する業務報告書について

議案第四号

出資金の持分譲渡について

議案第五号

国産飼料生産・利用拡大緊急対策事業（旧難防除事業）に係わる施工業者の選定について

報告事項

一 国産飼料生産・利用拡大緊急対策事業（旧難防除事業）の

需要報告について

二 令和七年度生乳集荷輸送契約協定書の締結について

三 生乳生産状況について

四 特定組合員収支状況報告（三月末）について

五 流動性ガバレッジ比率について

六 J A 懇談会の意見集約について

七 組合員異動報告について

八 監査代替的調査の結果について（信連・期末）

九 人事の発令について

退職者

営農部生産販売課畜産担当

青山 俊太
（四月三十日付退職）

経済部生産資材課

酒井 今日佳
（四月三十日付退職）

お世話になりました。

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第6回「東野ひでき北海道後援会の活動経過」について

過去の参議院選挙(比例代表)での危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが大切です。

北海道後援会では、JA役職員、組合員、青年部・女性部盟友、各連合会・関係機関など東野ひでき氏の応援の輪を広げていくために、農政学習会等を通じて「なかまづくり運動」を展開してきました。

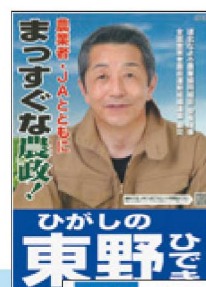
「ひできのなかまづくり運動」

「ひ」…ひとりでも多く! 「で」…できることから! 「き」…きょうから始めよう!

各々が、応援を依頼する「なかま」を確実に2名以上特定し、さらに、その「なかま」1名につき、新たに2名以上の「なかま」を特定し、「なかま」を広げていきましょう。

令和6年3月29日に東野ひでき北海道後援会を設立して以降、主に以下の取り組みを実施しております。

- JA総会・総代会にて東野の動画映写や組織結集に向けた決議等を実施。
- JA・連合会にて推薦手続きを完了。
- 道連常勤役員・地区会長他によるJA等巡回。
- 東野による全国連・全国機関、都府県連合会・JA等巡回を実施。
- 東野による道内各連合会、関係機関、取引先、JA等巡回(励ます会)を実施。
- 農政学習会の実施。
- 各種資材の活用。
(農政学習教材(資料・動画)、東野ひでき紹介動画、室内掲示用ポスター、リーフレット、運動推進ステッカー、名刺貼付用シールなど)
- JA広報誌での連載と北海道農政ジャーナルの発行。
- SNS(HP、LINE、Instagram、YouTube、Facebook)による活動報告。
- 青年部・女性部による東野ひでき親衛隊「動画大作戦」の実施。(毎月1回YouTube配信)



今後は、上記の取り組みに加え、屋外用政治活動用ポスターの掲示(野立て看板の設置)、東野出席のもと道内12地区の巡回等や、青年・女性組織の道・地区・単組段階での推薦手続き等を実施していきます。

農業・JAを取り巻く厳しい状況下において、JAグループ北海道の政策提案を実現し、組合員の営農と生活を守るためには政治力の強化が極めて重要であります。

農政学習運動等を通じて組織選挙の意義を共有し、引き続き「なかまづくり運動」を広げていきましょう!

【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年まで連載いたします。次回(第7回)は、「業界を代表する候補者を選ぶことの重要性」について報告します。

東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



東野ひでき北海道後援会



JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第7回「業界を代表する候補者を選ぶことの重要性」について

農政活動の柱の一つが、生産現場の声を代弁し、国や行政に積極的な働きかけをしてくれる議員を政治の場に送り出し、支えていくことです。そのため、JAグループにとって最も重要なのが「参議院選挙比例代表」です。

重要な当選順位

参議院選挙の比例代表には、様々な業界や団体が代表候補を送り出し、いかに多くの票数を獲得し、当選順位を上げるかということにどの団体も惜しみなく努力しています。これは、高い順位で当選した候補者は、党内での発言力が増し、政策実現に近づくことができるからです。

過去の参議院選挙(比例代表)

2019年の自民党の比例代表の得票数順位を見てみると、第1位は郵政グループで60万票獲得しており、JAグループは約21万票でした。結果、郵政グループは悲願だった「貯金預入限度額の拡大」を実現しています。一方、JAグループの得票数は2022年の選挙の際には18万票まで減少してしまい、このままでは私たちJAグループの声、要望を実現することが困難になる危機的状況に陥ることになります。

問われる組織力

このように選挙の結果、業界や団体ごとの得票数が分かります。市町村別にも得票数が公表されます。この得票数によって我々JAグループの力が測られることになります。つまり、参議院選挙(比例代表)は、我が国の農業、JAグループのための組織選挙であります。

組織力の結集を!

多くの得票数を得て高い順位で当選した候補者は、政府・与党内での発言力が増し、政策の実現可能性が高まります。過去の参議院選挙(比例代表)での危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが大切です。

【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年まで連載いたします。次回(最終回)は、「JAグループの代表議員がなぜ必要なのか」について報告します。

郵政グループとJAグループ得票数の推移



自民党 全国比例区 得票数順位 (2019年)

団体・業界	得票数	議員名
1. 郵政	60万票	柘植芳文
2. (漫画など)	54万票	山田太郎
4. 防衛関係	24万票	佐藤正久
5. 建設	23万票	佐藤信秋
7. JA	21万票	山田俊男

※2022年 18万票 藤木しんや

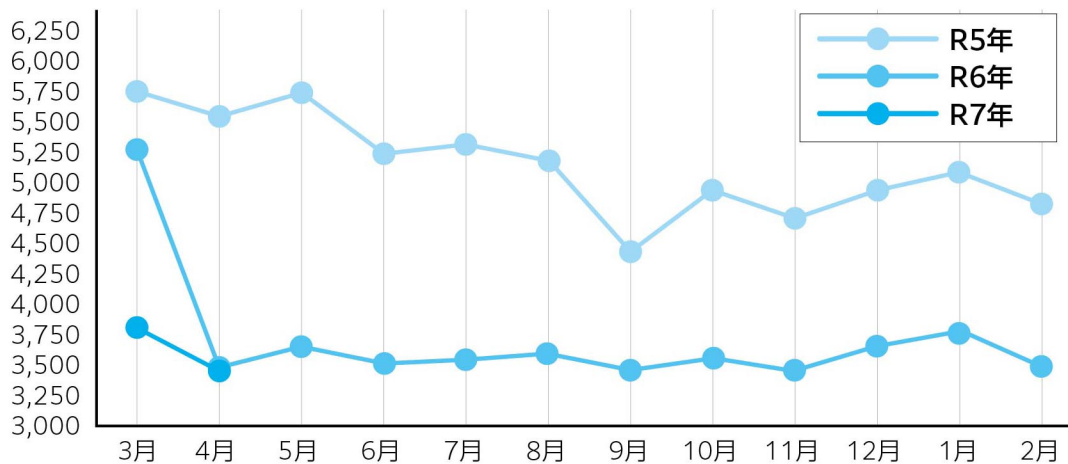


東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



東野ひでき北海道後援会

生乳生産状況表



北海道乳牛産地だより



《前月の動き》4月については、出回りの一部が夏産みにシフトしたものの、初妊牛の資源状況がタイトに推移したなかで、暑熱期前の移動需要により、平均価格は646千円（前月比11千円・前年比16千円安）と保ち合いで推移した。

《参考》4月乳牛専門市場初妊牛取引価格帯

単位：円・頭・%

価格帯	～550,000	～600,000	～650,000	～700,000	～750,000	750,001～	合 計
出場頭数	764	277	314	320	328	608	2,611
成立頭数	617	263	308	318	328	608	2,442
取引率	80.8	94.9	98.1	99.4	100.0	100.0	93.5

※令和7年4月開催市場分より価格帯表示を変更しております。

《今後の動き》5月については、本格的な暑熱期を迎える前の導入需要が一定程度見込まれるものの、出回りの中心が夏分娩牛となることから、初妊牛相場は、現状水準から弱含みでの価格展開が予測される。

予想相場

単位：千円

種 別	ラング		
	極上	上	中
育成（8～12ヶ月令）	>300	300～250	250～200
初 妊	>700	700～640	640～580
経 産	2～4産	>400	400～350
	5産以上	300中心	

※予想相場はET移植以外の登録牛を対象としています。

令和7年4月乳牛市場成績

頭：千円：税込

市場名	開催日	育成牛（牝・牝系・他）				初妊牛（牝・牝系・他）				経産牛（牝・牝系・他）			
		成立頭数	最高値	最低値	平均値	成立頭数	最高値	最低値	平均値	成立頭数	最高値	最低値	平均値
北 見	4/4	353	992	40	301								
釧 路	4/7	210	495	55	281								
十 勝	4/14					628	1,249	239	692	159	746	153	412
十 勝	4/17	556	619	7	325								
南北海道	4/18	61	351	19	177	111	825	167	495	63	424	107	244
北 見	4/18					303	882	350	631	4	552	311	404
釧 路	4/23					250	853	330	659				
根 室	4/24					430	961	165	661	2	432	337	384
豊 富	4/25					291	779	132	553	11	464	283	370
十 勝	4/28					429	917	330	668	122	679	106	398
合 計	10回	1,180	992	7	302	2,442	1,249	132	646	361	746	106	376

前年同月成績 10回	1,507	569	24	328	2,756	1,267	220	662	272	837	23	342
前月合計成績 10回	919	559	1	255	2,989	1,118	94	657	267	826	110	409



牛乳をもっと食卓に

おいしい ミルクレシピ

担々麺の新定番

白い冷やし担々麺



材料(2人分)

中華めん(生).....2玉
スープ(顆粒チキン※).....50ml
ラーユ.....大さじ2
しょうゆ.....大さじ1
A 練りごま(白).....40g
酢・砂糖.....各小さじ1
塩.....少々
牛乳.....100ml
生クリーム.....50ml
豆もやし.....適量
オクラ.....2本
錦糸卵.....適量

※顆粒チキンスープの素(中国風)を表示通りに溶いたもの

作り方

- ① 鍋にたっぷりの湯を沸かして中華めんをゆで、流水でよく洗って水けをきる。
- ② スープはひと煮立ちさせて冷ましておく。
- ③ ボウルにAを入れて混ぜ、②、牛乳、生クリームを加えて混ぜ、冷蔵庫で冷やしておく。
- ④ 豆もやし、オクラはサッとゆでる。
- ⑤ 器に①を盛って③をかけ、④、錦糸卵をのせる。好みでさらにラーユ(分量外)をかける。

出典●「ミルクウェブサイト「ミルクレシピ」

土日ミルク



子どもの1日に必要な
カルシウムは牛乳3杯分!

牛乳に含まれるカルシウムは、骨の成長や健康な骨の形成に必要な栄養素。1日に必要な小中学生のカルシウム推奨量は650〜1,000mgです。



給食のない休日、
おうちで牛乳を飲もう。

しかし給食のない日、おうちで牛乳を飲まない家庭では小中学生のカルシウム摂取量が減っています。



合言葉は
「土日ミルク」!

土日になったらミルクを飲む。こんな習慣をつけることで、無理なく自然にカルシウムを摂取できます。ぜひ実践してみてください!

土日ミルク



キュウニウがあらわれた!



キュウニウを1パイのむと
1ニちにひつようなカルシウムの
3ブンの1をゲットできるよ!だ!
でもドニチは給食がない!ピンチだ!

給食のない休日、
おうちで牛乳を飲む?